

07

レムナントの絶対使命

使徒

4章 32～37節

信じた者の群れは、心と意思を一つにして、だれひとりその持ち物を自分のものと言わず、すべてを共有にしていた。使徒たちは、主イエスの復活を非常に力強くあかし、大きな恵みとそのすべての者の上にあった。(32～33)

レムナントには、重要な使命が与えられています。自分の現場と教会を生かさなければならない使命です。どうすれば、この使命を果たすことができるのでしょうか。

神様のみことばを伝える祭司エリには、神様のみことばが聞こえませんでした。しかし、契約の箱のそばに横になって寝ていた幼いサムエルに、神様の御声が聞こえてきました。その後サムエルは、神様のみことばを伝えて、イスラエルを治める使命を与えられました。神様は、地域と国、次世代を生かすために、今の時代に私をレムナントとして呼ばれました。サムエルのように、今、私がこの時代のために必ずすべきことを見分けることができる知恵が必要です。神様が私に任せられた使命が何かをよく聞くために祈りましょう。そして、礼拝時間にみことばを通して、どのように答えてくださるか期待しましょう。

神様はレムナントが神様の願われることのために祈るとき、最も大きな力で臨んでくださるでしょう。この力を見つけて味わうレムナントになりましょう。



きょうのみことば



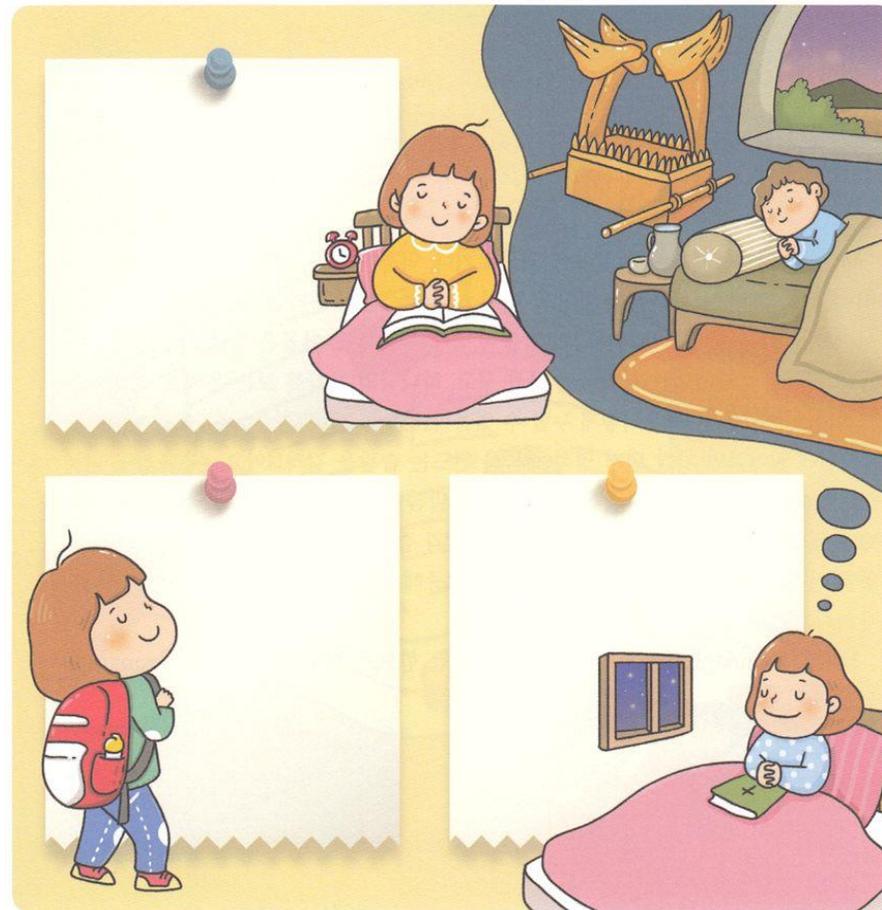
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この時代のために、私がしなければならないことはなにかを知る知恵と、神様に礼拝することができる力を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

サムエルは、契約の箱のそばで寝ていました。レムナントは、一日中、神様のみことばを聞く時間をどれくらい味わっていますか。神様に会う時間を決めましょう。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

すべてを持っている者

ピリピ 3章8～21節

キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標を自ざして一心に走っているのです。ですから、成人である者はみな、このような考え方をしましょう。もし、あなたがたがどこかでこれと違った考え方をしているなら、神はそのこともあなたがたに明らかにしてくださいませ。(14～15)

知らない間に傷に縛られてすごく怒ったり、くやしい気持ち、不平不満が頭の中いっぱいになることはありませんか。そのような状態は、サタンが隙を利用する通路になります。それゆえレムナントは、毎日、神様のみことばに集中しなければなりません。ヤコブは、兄から逃げている途中に、神様とつながるはしごの夢を見て、神様の御座を見る恵みを受けました。御座とつながる答えはどうすれば味わうことができるのでしょうか。

朝起きれば、一番最初に霊的リズムを作る習慣をつけましょう。<福音聖句>や<子どもの祈りの手帳>の聖書箇所を書いて、そのみことばを黙想しましょう。また、パパやママ、今日会う先生、または、友だちに対する私の考えと感謝を祈りで書きましょう。そして、眠る前には、今日一日与えられたみことばを握って集中して祈りましょう。そのとき、神様が私をいやしてくださることを感じるでしょう。

毎日、レムナントタイムを持って、そのときに与えられる力で一日を勝利するレムナントになりましょう。



きょうのみことば



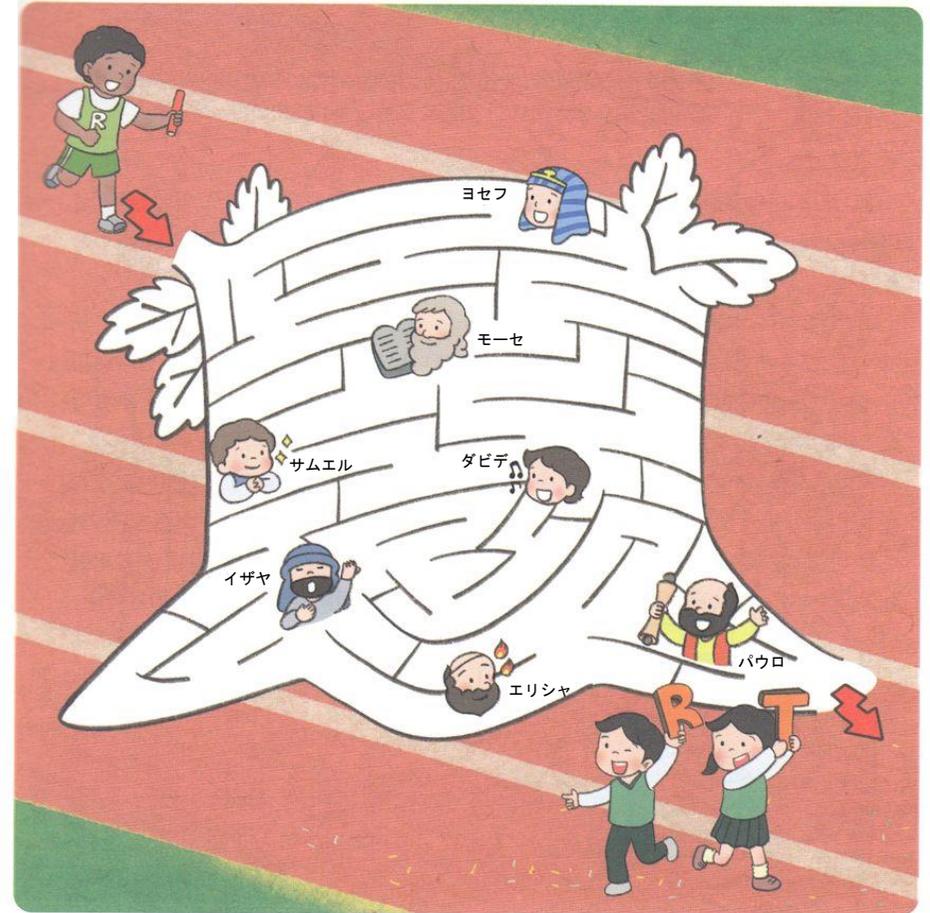
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様とともにいるレムナントタイムを通して、すべてのことを神様のこととして編集するレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろ

私たちは、神様の大きな永遠の計画の中で、この時代に呼ばれたレムナントです。神様は私になにを願っておられるのでしょうか。伝道運動のバトンを受け継ぐ道を通りましょう。



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんば 準備する資料

ミツパ運動の理由

1 サムエル
7章 12節

そこでサムエルは一つの石を取り、それをミツパとシェンの間に置き、それにエベン・エゼルという名をつけ、「ここまで主が私たちを助けてくださった」と言った。

多くの方は問題が起こると、言い訳をするか、他の人やなにかのせいになります。反対に、仕事がよくできたときは、小さなことにも簡単にうぬぼれてしまいます。レムナントは、まったく違う神様の祝福を見つけて味わわなければなりません。どのように味わえるのでしょうか。

サムエルは、幼い時から神様と通じる祈りを味わいました。神様が願われることはなにかを尋ねて、神様の御声を聞くことを願いました。神様は、そのようなサムエルのことばを一言も地に落とすことなく、彼が生きている間に、戦争が起こらない答えを与えられました。それによって、サムエルを見た人はみな、主なる神様を信じるようになりました。

私たちもサムエルのように、祈りの奥義の中にいます。サムエルが祈ったとき、雷を落としてペリシテを防いでくださった神様は、今も同じく働いておられます。レムナントが、すべてのことを祈りに変えるとき、暗やみ文化を倒して、わざわいを止めるミツパ運動の答えが始まります。イエス・キリストの中で、サタンの権威に勝つ私だけのミツパ運動を決断しましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。祈りの奥義の中で、サムエルのように、この時代のミツパ運動をリードする主役になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

イスラエルの民がミツパに集まって、神様の前に悔い改めたとき、神様はわざわいを止めてくださいました。下の絵に色をぬりながら私が握るべき契約はなにかを質問しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんび
準備する資料

10

モーセの人生準備

申命記 34章 10節 モーセのような預言者は、もう再びイスラエルには起こらなかった。彼を主は、顔と顔とを合わせて選び出された。

私たちのまわりの多くの人が、霊的に、精神的に苦しんでいます。この問題は、とても遠い昔から始まりました。サタンの権威の下に生まれた人が、その中で「私」を探して、「私のこと」を求めるのですが、結局、サタンのお手伝いをするようになります。時々、成功して良い暮らしをするように見えても、後にはさらに大きな問題に陥るだけです。

神様はモーセを呼んで王宮で40年、ミデヤンの荒野で40年、準備するようになされました。神様は私たちをこの時代にモーセと同じように呼んで準備してください。時代の契約を発見したモーセのように、私たちもこの時代のために準備しなければなりません。なにも答えがないように見えますが、今は「神様から与えられた私」「神様から与えられた私のこと」「神様から与えられた私の現場」を見つける時刻表です。私に必ず必要な過程を経て、瞬間ごとに神様の絶対使命をみせてくださるでしょう。

神様は、契約の旅程の中でモーセに10の奇跡を見せて、ともにいてくださいました。世界福音化の旅程の中にある私たちにも、必要なすべてを満たしてください。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。多くの人が神様を知らずに苦しんでいます。この時代にモーセのような世界福音化の主役として準備してください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



3月はどんな本を読みますか。



かみさま しん
神様を信じた
いだい がくしゃ
偉大な科学者たち

チョ・トクヨン著、(韓国)キョジャシ出版

19世紀になるまで、手術に麻酔を使用しなかったそうです。ですから、手術を受ける患者は痛みをそのまま感じるしかなく、その衝撃で死ぬ人もいたそうです。あるところに、神様をよく信じた「シンプソン」という医者がいました。ある日、シンプソンは、聖書を読んでいると「神である主は深い眠りをその人に下されたので、彼は眠った。そして、彼のあばら骨の一つを取り、そのところの肉をふさがれた。…」(創2:21~22)という聖句に出会いました。そして、このような質問が心に浮かびました。「神様がアダムを眠らせたように、患者を眠らせ痛みを感じないようにして、無事に手術を終わらせることはできないだろうか」シンプソンは、聖句からインスピレーションを受けて、手術用の麻酔開発に力を尽くして、数多くの人を痛みから救うために、クロロホルムを臨床に用いるようになりました。シンプソンは、このように告白しました。「私の最も偉大な発見は麻酔でなく、救い主イエス・キリストを所有したことです」

この本には神様を信じて知恵をもらって、世の中の多くの人を助けた科学者がたくさん出ています。レムナントも、神様から与えられる力を受けて、世の中を生かすように祈りましょう。

(訳者注：この本は韓国語の本です。)

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

ダビデが持っていたこと

I サムエル 16章 13節

サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

ダビデは、神様の絶対使命と絶対計画をあらかじめ見て行った人でした。それゆえ、サウル王がいくら苦しめても恐れませんでした。神様がすでにダビデの頭に油を注いで王になると約束されていたからです。ダビデはいつも神様をほめたたえて、主の御名でゴリヤテと、ゴリヤテの国ペリシテを一気にはね除けました。また、王になったときは、周辺のすべての国が集まることができる神殿を準備しました。神様を高める賛美が毎日絶えず流れ出るように準備して、神殿が建てられたとき、すべての国の人が神様の神殿を見て、神様の御名を高めました。

私たちも、世界福音化のためにダビデのように神様の使命をあらかじめ見て、神様の絶対計画をあらかじめ持ちましょう。次世代が見て知ることができるように、記念碑的的祝福を答えと証拠で残しましょう。絶対使命を見つける祈りを通して、神様の霊が激しく下る答えを味わいましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。絶対使命をあらかじめ見て、絶対計画をあらかじめ持ち、世界福音化の器を準備しますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ちがいを
みつけよう

同じイスラエルの王として油をそそがれたサウルとダビデには違う点がありました。それはなんだったのでしょうか。

聖書のみことばを見つけて書いて、ちがうところは何かを考えましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
しりょう
準備する資料

使徒 1章 3節

イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

イエス様が復活された後、初代教会に危機が迫ってきました。そのとき、イエス様は弟子をオリブという山に呼び集めて、集中の時間を持つようにされました。そして40日間、神の国のことについて詳しく説明されました。危機の前で、なぜ、神の国に集中するようにされたのでしょうか。

私たちが神の国に集中する奥義を味わうとき、神様は御座の力で働かれます。私たちの学業にも時空を超越する神様の力をそそいでくださいます。また、伝道と宣教、世界福音化ができるように、全世界237か国に光を照らされるでしょう。また、問題に会うと答えが見えて、間違っている人に会っても祈る力ができます。

レムナントは、今日から神様が最も願われることに集中できるように、小さなことから一つずつ挑戦してみましょう。神の国のための働きに用いられる大きな祝福につながるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。初代教会のように、神様が重要に見ておられることに正しく集中するレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵を
みつけよう

重要なことを決定するとき、私がすべきなのは、神の国をまず求めることです。この祈りに集中するとき起こる霊的奥義を考へて、吹き出しの中に書き、隠れている絵を見つけましょう。



7人の御使い



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料